

# 信濃川大河津資料館友の会だより

## 友の会からのお知らせ

### 友の会総会の報告

5月20日(土)、大河津出張所1Fホールにて友の会総会を行いました。平成17年度友の会事業と会計決算が報告され、平成18年度の友の会事業と予算案および館長の交代に伴う役員の改選が提案され、いずれも承認されました。



友の会総会の様子

## イベント報告

### お茶を楽しむ会

4月15日(土)の友の会の日に大河津資料館4F展望室にて友の会有志がお茶を振る舞いました。当日は天気も良く、4F展望室から可動堰や大河津分水の桜を眺めながらのお茶会となり、来館者の皆さんから楽しんでいただきました。



4F展望室の様子



ご協力していただいた皆さん

### 講演会「信濃川補修工事～歴史とロマンの発見～」

5月20日(土)、友の会総会終了後に講演会を行い、前館長の五百川さんより「信濃川補修工事～歴史とロマンの発見～」と題して補修工事における技術者の思想についてなどをお話いただきました。



講演会の様子

## イベントのお知らせ

### 信濃川大河津資料館イベント情報!

企画展『信濃川の気象と洪水—横田切れから110年』  
開催期間：平成18年7月22日(土)～9月3日(日)  
会場：信濃川大河津資料館2F多目的ホール

講座『信濃川の気象と洪水—横田切れから110年』  
日時：平成18年7月22日(土)14:00～16:00  
会場：信濃川大河津資料館2F多目的ホール

子供講座『大河津分水 凧揚げ教室』  
日時：平成18年7月22日(土)10:00～12:00  
場所：大河津出張所および大河津分水公園

講座に参加を希望される方は信濃川大河津資料館までお申込み下さい。なお、定員に達し次第締め切らせていただきますのでご了承下さい。

8月4日(金)に新潟駅南の新潟大学サテライトキャンパス「CLLIC」で『越後平野の放水路群と開発の歴史』と題して一般市民を対象とした講演会と信濃川関係資料の展示が開催されます。大河津分水の資料も展示されますので、ぜひご覧下さい。

【お問い合わせ】新潟駅南キャンパス「CLLIC」 新潟市天神1-1 プラカ3地下1階

TEL.025-241-9119 FAX.025-241-9122

## —館長挨拶—

この度、信濃川大河津資料館館長を拝命いたしました。碓井 陽一でございます。前館長同様に、ご指導宜しくお願い致します。

大河津資料館は、平成14年再整備事業の完了を機に、大河津分水事業を始めとする信濃川に関する情報発信基地として、再出発をしました大河津分水路は、歴史的な大遺産であり、郷土の宝として先人に感謝を忘れない、大河津分水路が大好きな同好会として、同年友の会が発足、現在会員270名を数え、資料館の運営、行事にご多忙の中、種々ご参加を頂き、厚く御礼申し上げます。

4月15日には春爛漫の陽気のなか、友の会女性人の企画展・演出によるお茶を楽しむ会を開催、4階展望室からの大パノラマをバックに来館された方々に一服のお茶を振る舞い、大好評を得ました。解良さん、松井さんご苦労さまでした。

さて、信濃川沿川住民の方々は、水害のない平穏な社会の実現を願って時の政府に請願・嘆願を重ね、300年ほど前から、大河津分水への挑戦が始まりました。当時の技術力で大河津分水事業に挑戦することは、それ以上に想像を超える苦難の日々があり、子々孫々にまで至る現状は忍び難く、住民は夢と勇気とそして命をかけて、大河津分水事業を可能にしたのです。

今、大河津分水事業を完成させたプロセスを考える時に、その信念と行動力は、凄いの一言では済まされない、先人の偉業に感動であります。真さに、郷土の宝として我々は、今日の繁栄に感謝をするとともに、後世へと継承して行く責任をひしひしと感じております。

大河津・桜祭りの4月16日(日)には、多数の方々からご来館を頂きリニューアル・オープン以来5年目にして、入館者10万人突破の節目を迎え、職員一同ますます張り切っております。資料館運営について、是からもご指導宜しくお願い致します。

陽一 記

**碓井さんのご指名は織田島さんです。**



## —館長退任にあたって—



このたび4年9ヶ月の期間、勤めさせていただきました館長の職を退任いたしました。リニューアル・オープン以来友の会の設立さらには、会員募集・講座や企画展の開催・バスツアーの参加等々、皆様から多大のご支援・ご協力いただき、さらには退任に際しては慰労の会を開催され、記念品をお贈りいただき、また、友の会顧問に指名下されありがとうございます。心から感謝申し上げます。おかげさまで友の会の会員数も200人を上廻り資料館の参館者も10万人を達成するようになりました。今後も一会員として皆様ともども大河津資料館の事業や活動に参加するつもりでおります。よろしくお願いいたします。

平成18年5月

五百川 清

## 今号の可動堰

新可動堰完成に向けて、可動堰周辺の定点写真を紹介します。

写真左は右岸堰軸から、写真右は右岸堰軸から近景を撮影したものです。



平成18年6月4日(日)撮影